

令和遣中使

7/26～8/1の1週間上海・無錫・常州・南京へ行きました。
上山奨学財団が主催し、愛知県内の公立・私立高校から12人選ばれ派遣されました。派遣1か月前から週に1回集まりがあり、中国の楽器二胡や訪問先の学校で発表する出し物の練習をして仲を深めました。



2日目～5日目は三軒の家にホームステイさせていただきました。主にコミュニケーションは英語でしました。英語で話すことに苦手意識があり、会話ができるのか不安に思っていました。しかし、実際にはとても楽しく、ほとんど翻訳機に頼ることなく自分の言葉で話すことができました。また、異国の人に自分の言いたいことを英語で正しく伝えることへの難しさも感じ、英語やその他の言語の習得を今まで以上に頑張りたいと思いました。

5日目に南京大虐殺記念館へ訪れました。今年は抗日戦争勝利80周年ということで、中日青少年友好交流音楽会に参加させていただきました。そこでは、現地の高校生と一緒に二胡を披露しました。記念館には被害にあわれた方々の写真や、資料、実際のボロボロになった服などが展示されていて、過去に日本が中国に対してとても残虐な行いをしたのかと思うととても胸がいたくなくなりました。



私は今回の中国への派遣を通して、異文化を持っている人とのコミュニケーションをとる楽しさ、難しさを感じるのと同時に完璧な英語が使えなくても伝えようと自分の言葉で話せば通じるということも感じました。また、日中はとても近い関係にあるのにあまり深い歴史的な関りを知らなかったので今回記念館を訪れるなど実際に自分の目で見て感じる事ができ、とても良い経験になりました。私たちのような若い世代が正しい歴史を知ること、繋がる事が世界が平和になる事に繋がると思いました。